



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 東京エレクトロン デバイス株式会社

コード番号 2760 URL <http://www.teldevice.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 栗木 康幸

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 田中 弘毅

TEL 045-443-4000

四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	62,888	△7.5	1,191	△35.2	1,659	△17.6	662	△50.8
23年3月期第3四半期	68,004	9.5	1,839	68.7	2,014	63.0	1,346	93.6

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 630百万円 (△54.1%) 23年3月期第3四半期 1,375百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	6,251.15	—
23年3月期第3四半期	12,703.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	48,747	23,120	47.4
23年3月期	50,254	23,220	46.2

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 23,120百万円 23年3月期 23,220百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3,000.00	—	3,600.00	6,600.00
24年3月期	—	3,300.00	—		
24年3月期(予想)				3,300.00	6,600.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	△6.9	1,700	△38.1	2,100	△28.6	850	△55.7	8,018.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
（注）詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（その他）」に関する事項をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	106,000 株	23年3月期	106,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	106,000 株	23年3月期3Q	106,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 仕入、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興を軸として緩やかな回復に向かう一方で、タイの洪水による生産活動の一時的な停滞、欧州の金融・財政不安や記録的な円高水準等、景気の先行きに対して懸念が残る状況が続いております。

当社グループが参画しているエレクトロニクス業界では、スマートフォンや通信インフラへの需要は増加しておりますが、テレビ等のデジタル家電関連に対する需要が依然として伸び悩んでいる状態にあります。また、IT投資に関してはクラウドコンピューティングの整備やデータセンターの利用拡大を見据えたシステム構築分野で明るさが見え始めております。

このような厳しい市場環境の中、高付加価値商品の提案営業に努めてまいりましたが、当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の業績については、売上高628億8千8百万円（前年同期比7.5%減）、営業利益11億9千1百万円（前年同期比35.2%減）、経常利益16億5千9百万円（前年同期比17.6%減）、四半期純利益6億6千2百万円（前年同期比50.8%減）となりました。

報告セグメントに係る業績については、次のとおりであります。

(半導体及び電子デバイス事業)

スマートフォン向け光学部品の売上は好調でしたが、デジタル家電関連における需要の停滞を背景として専用IC・メモリーICの売上が減少していることに加え、産業機器関連においても企業の設備投資に対する慎重な姿勢からカスタムICの売上が低調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は498億8千6百万円（前年同期比11.1%減）、セグメント利益（経常利益）は8億7千4百万円（前年同期比52.2%減）となりました。

(コンピュータシステム関連事業)

企業のIT投資に関しては、震災直後に慎重な姿勢が見られたものの、その後においてはクラウド化に向けた整備や災害対策等を含む投資が進む中、コンピュータ・ネットワーク機器及びストレージ機器の製品販売が堅調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は130億1百万円（前年同期比9.5%増）、償却債権取立益等の計上によりセグメント利益（経常利益）は7億8千5百万円（前年同期比322.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は487億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億7百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が増加した一方、受取手形及び売掛金が減少したことによります。負債総額は256億2千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億7百万円の減少となりました。これは主に、買掛金、短期借入金が減少したことによります。また、純資産総額は231億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ1億円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は47.4%となり前連結会計年度末に比べ1.2ポイント向上いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

これまでの業績及び今後の経営環境等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成24年3月期通期連結業績予想を修正いたしました。詳しくは、本日別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率等が変更されることとなりました。これに伴い、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の見積実効税率は従来の44.2%から59.6%となります。

この変更により、繰延税金資産(流動資産の「その他」)が24,000千円減少し、繰延税金資産(投資その他の資産の「その他」)が1,661千円増加し、未払法人税等が231,000千円増加し、当第3四半期連結累計期間に費用計上された法人税等の金額が253,338千円増加しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,373,240	1,995,396
受取手形及び売掛金	21,025,318	18,999,532
商品及び製品	19,247,439	18,879,026
仕掛品	99,889	266,739
その他	3,656,364	4,000,734
貸倒引当金	△151,076	△136,693
流動資産合計	45,251,175	44,004,736
固定資産		
有形固定資産	1,469,616	1,317,525
無形固定資産	390,339	376,809
投資その他の資産		
その他	3,155,484	3,059,949
貸倒引当金	△11,776	△11,776
投資その他の資産合計	3,143,707	3,048,172
固定資産合計	5,003,664	4,742,507
資産合計	50,254,839	48,747,243
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,360,850	6,589,920
短期借入金	7,996,405	7,181,265
未払法人税等	463,167	500,439
賞与引当金	1,052,640	330,244
役員賞与引当金	42,150	36,262
その他	4,365,768	4,970,298
流動負債合計	21,280,981	19,608,431
固定負債		
退職給付引当金	5,141,885	5,387,089
役員退職慰労引当金	128,698	150,762
その他	482,543	480,677
固定負債合計	5,753,127	6,018,529
負債合計	27,034,108	25,626,960

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,495,750	2,495,750
資本剰余金	5,645,240	5,645,240
利益剰余金	15,238,358	15,169,579
株主資本合計	23,379,348	23,310,570
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△29,659	△18,567
為替換算調整勘定	△128,959	△171,719
その他の包括利益累計額合計	△158,618	△190,287
純資産合計	23,220,730	23,120,283
負債純資産合計	50,254,839	48,747,243

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年12月31日)
売上高	68,004,027	62,888,218
売上原価	56,308,438	51,880,924
売上総利益	11,695,588	11,007,293
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	3,647,021	3,842,957
賞与引当金繰入額	372,616	321,917
退職給付引当金繰入額	591,014	588,104
その他	5,245,093	5,062,658
販売費及び一般管理費合計	9,855,745	9,815,638
営業利益	1,839,843	1,191,655
営業外収益		
受取利息	121	60
為替差益	193,183	220,823
償却債権取立益	—	216,130
その他	33,683	81,998
営業外収益合計	226,988	519,012
営業外費用		
支払利息	20,711	19,488
売上債権売却損	24,617	23,253
その他	6,963	8,293
営業外費用合計	52,292	51,036
経常利益	2,014,539	1,659,631
特別利益		
貸倒引当金戻入額	48,693	—
投資有価証券売却益	67,650	—
特別利益合計	116,343	—
特別損失		
固定資産売却損	—	51
固定資産除却損	24,490	8,269
ゴルフ会員権評価損	—	10,349
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	42,694	—
賃貸借契約解約損	32,144	—
特別損失合計	99,329	18,671
税金等調整前四半期純利益	2,031,552	1,640,960
法人税等	685,026	978,339
少数株主損益調整前四半期純利益	1,346,526	662,621
四半期純利益	1,346,526	662,621

四半期連結包括利益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,346,526	662,621
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	105,629	11,091
為替換算調整勘定	△76,883	△42,760
その他の包括利益合計	28,745	△31,668
四半期包括利益	1,375,272	630,952
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,375,272	630,952
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,031,552	1,640,960
減価償却費	334,059	437,924
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△357,232	△14,382
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△467,928	△721,405
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,455	△5,887
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	316,006	245,203
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	19,352	22,064
受取利息及び受取配当金	△121	△60
支払利息	20,711	19,488
為替差損益 (△は益)	1,329	619
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	51
有形固定資産除却損	24,129	8,187
無形固定資産除却損	361	82
投資有価証券売却損益 (△は益)	△67,650	—
ゴルフ会員権評価損	—	10,349
売上債権の増減額 (△は増加)	△146,760	1,937,064
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,068,064	105,837
仕入債務の増減額 (△は減少)	△698,691	△664,683
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△203,275	508,864
その他	1,089,013	△118,172
小計	△3,167,755	3,412,106
利息及び配当金の受取額	121	60
利息の支払額	△20,702	△19,477
法人税等の支払額	△1,735,221	△961,788
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,923,557	2,430,900
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△224,105	△196,125
無形固定資産の取得による支出	△77,164	△140,724
投資有価証券の売却による収入	64,506	—
その他	△102,744	45,669
投資活動によるキャッシュ・フロー	△339,507	△291,180
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,998,617	△780,751
配当金の支払額	△583,000	△731,400
リース債務の返済による支出	△4,431	△4,816
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,411,185	△1,516,967
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,183	△596
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	132,937	622,156
現金及び現金同等物の期首残高	1,621,262	1,373,240
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,754,199	1,995,396

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,127,289	11,876,737	68,004,027	—	68,004,027
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	56,127,289	11,876,737	68,004,027	—	68,004,027
セグメント利益	1,828,365	186,174	2,014,539	—	2,014,539

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	49,886,326	13,001,892	62,888,218	—	62,888,218
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	49,886,326	13,001,892	62,888,218	—	62,888,218
セグメント利益	874,048	785,583	1,659,631	—	1,659,631

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 仕入、受注及び販売の状況

① 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同四半期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	42,586,379	△19.7
コンピュータシステム関連事業	9,092,983	11.1
合計	51,679,362	△15.6

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
半導体及び電子デバイス事業	49,649,824	△12.8	9,284,474	△6.5
コンピュータシステム関連事業	13,757,581	6.4	5,912,015	5.2
合計	63,407,406	△9.3	15,196,490	△2.3

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	49,886,326	△11.1
コンピュータシステム関連事業	13,001,892	9.5
合計	62,888,218	△7.5

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。